



発行所
日刊自動車新聞社
〒105-0012
東京都港区芝大門1丁目10番11号
電話 東京(03)5777-2351代表
©日刊自動車新聞社2025

7月23日
(水曜日)

質な再生プラスチックを製造する。

ASR由来の再生プラ トヨタ車に採用 豊田通商

豊田通商は、グループ会社のプラニック(山下晴道代表取締役、静岡県御前崎市)が製造する自動車破砕残さ(ASR)由来の再生プラスチックが、トヨタ自動車「クラウンスポーツ」のフロントフェンダーシールに採用されたと発表した。国内のトヨタ車で初採用という。

プラニックは、ヴェオリア・ジャパン(東京都港区)、豊通、小島プレス工業グループの小島産業(愛知県みよし市)の共同出資で2018年設立。昨年12月に豊通がヴェ

オリア・ジャパンから株式譲渡を受け、豊通のグループ会社となった。

ASR再資源化施設や家電リサイクルプラントなどから回収した原料を使用し、比重の違う液体で選別する「高度比重選別技術」により、高品



再生されたコンパウンド
ペレット

日刊自動車新聞社が記事利用を許諾しています。

掲載日 2025年7月23日 日刊自動車新聞 1面

©日刊自動車新聞社 無断複製転載を禁じます。